



NPO かとりだより

平成27年度 第3号

平成28年 1月発行

発行/ NPO 法人香取の地域福祉を考える会 理事長 中塚 博勝 〒287-0002 香取市北 1-11-18
TEL 0478-52-3888 FAX 0478-50-2881 E-mail honbu@npokatori.jp ホームページ http://www.npokatori.jp

中核地域生活支援センター 香取ネットワーク

〒287-0002 香取市北 1-11-18
TEL 0478-50-2800
FAX 0478-50-2881
E-mail katorinet@npokatori.jp

生活困窮者自立相談支援事業 エリアサポート ライフ

〒287-0002 香取市北 1-11-18
TEL 0478-50-2800(代)
FAX 0478-50-2881
E-mail katorinet@npokatori.jp

香取市地域活動支援センター おみがわ

〒289-0332 香取市南原地新田 459
TEL/FAX 0478-83-8005
E-mail k-omigawa@npokatori.jp

「親の会」存続の大切さを思う

香取市手をつなぐ親の会
会長 加瀬 晃司

「香取市手をつなぐ親の会」は、知的障害者を家族等にもつ保護者の会です。会名のごとく手をつなぐ「つ・な・が・り」の心が、親の会を38年の長期にわたり存続させ、又その組織力により今日まで、幾多の目標に向かい様々な活動が出来たと言っても過言でないと思います。

顧みると、昭和50年代には下総町も含め香取圏域内、一市九町に親の会が在り、個々の市町の活動は無論、香取郡市として一つにつながり、養護学校（特別支援学校）や通所・入所施設の設置要望活動等を関係機関に精力的に推し進めました。

お陰様で香取圏域内には大小の施設が次々と建設され、養護学校（特別支援学校）卒業後の本人や保護者の戸惑いを一挙に払拭していただいた事、その感動は忘れません。県・市・町の行政機関及び既存の施設等へ根強く要望と調整活動を収められた親の会の先達の方々（他界された大勢の役員様）に、今回このNPO法人香取の地域福祉を考える会機関誌の一面をお借りして心より御礼申し上げます。

平成15年、県の行政改革により一市九町の親の会の母体が崩され事務局も消滅し活動が各市町単位となり、ある地区においては会員2名になり一人のお母さんの「会を無くさないでください！」との熱意が会解散の危機を救ったニュースもありました。

平成18年4月に平成の市町村合併施策により、一市三町（佐原・小見川・山田・栗源）が一緒になり、「香取市手をつなぐ親の会」が誕生しました。（会員数98名）

発足から10年が経過しましたが、以前は役員が主体的に事業活動や会議等に参加していたことにより、会員相互の肝心な情報交換が希薄になってきたため、会員の活動への参加率の底上げを願い市町合併を機にイベント事業を年間事業活動に取り入れるなどの方向転換したものであります。

下記に当会が参加している主な事業内容を記載します。

会議・研修会等

定期総会5月、福祉講演会（香取ネットワーク主催年3回）、権利擁護勉強会2月・7月、千葉県大会7月、関東甲信越大会9月、全国大会9月、グループホーム講座（県主催）、各地区会員研修会2月

イベント事業

県障害者フライングディスク大会6月・10月、地曳網体験6月、ウォーターフェスタ in 小見川7月、ふれあいまつり（NPO 法人香取の地域福祉を考える会主催）10月、ふれあいスポーツ大会10月、クリスマス会12月、日帰りバスの旅2月

親の会の課題ですが、発足当時は98名の会員も現在では58名で、10年前に比較すると半数になりました。会員の高齢化は社会現象ですから仕方のないことですが、若年層の加入者が少なく世代交代が速やかに出来ません。二年前に海匝地域で世代交代で失速し、親の会が解散し無くなりました。40名位の会員がいたことで悲しい限りです。この様なことの無いように私たちは、障がい児者の福祉の向上を願い「会」の存続に向け組織の力を大切にこれからも頑張りますので「香取市手をつなぐ親の会」へのご支援をよろしくお願い致します。

年初にあたって

NPO法人香取の地域福祉を考える会
理事長 中塚 博勝

新年のご挨拶を申し上げます。

本年もNPO法人香取の地域福祉を考える会の活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

頂戴した賀状に目を通していているうちに、26年前の1月1日のことが思い出されました。平成2年1月1日、それまで30年余り勤めていた病弱虚弱の子ども達の施設から離れて、自閉症者の施設に移ったまさにその最初の日でした。

利用者さんたちは遠巻きに様子をうかがっている人、あたかもここに立っていることなど眼中にないかのように振る舞う人、近づこうとするとスーッと身を引いてしまう人など、立ち往生している自分がそこにありました。

その頃に出版された「さいはての異邦人」と題した自閉症理解のために書かれた本がありました。見知らぬ国のさいはての町に一人置かれて、通じる言葉も持たず夕闇が迫ってくる時の切なさに似た心境でした。でもこれは、ようやく彼らから受け入れてもらえるようになって、「自分たちのことを理解されにくいために社会で生活することが困難な自閉症の人たちの心境そのものであること」に気付かされました。

当時、指導して下さった「故石井哲夫先生」は「この人たちを社会に合うように変えようとするのではなく、社会がこの人たちに合わせるように変わらなければならない。」と話して下さいました。それから25年、ようやくこの言葉が現実のものとなって動き出そうとしています。

ご存知の「障害者の権利に関する条約」の批准に関わって、本年4月1日から施行される「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」です。その第2条に「合理的配慮」が盛り込まれています。合理的配慮とは、障がい者が他の者と平等にすべての人権及び基本的自由を享有し、または行使するための必要かつ適当な変更および調整を図ることを述べたものです。

障害者権利条約は、これまで障がい者に対する福祉の法は、リハビリテーションや福祉の観点から考えられることが多かったものが、「国際人権法」に基づいて人権の視点から考えて作られたものと言われています。

「Nothing us without us」（私たちのことは、私たち抜きで決めないでほしい）という主張は、まさに本人主体、権利を行使するのは本人であり、私たちが尊重しなければならないことを確認することを求められたものです。

この法の施行を契機に、障がい者に合わせた社会へと変わっていくことを願わずにはられません。と同時に、私たちが合理的配慮を日常の業務の基本において、地域福祉づくりに取り組んで行かなければならないと心に銘じています。

第12回フードドライブのお知らせ



いつも皆様から多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。

第12回フードドライブは1月12日～2月29日に行われます。香取圏域では香取ネットワークが回収場所となっております。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

なお、回収には賞味期限2か月以上等ご注意ください点がありますので詳細等につきましては下記へお問い合わせください。

フードバンクちば（TEL043-375-6804）

◎ 会 員 募 集 ◎

NPO法人香取の地域福祉を考える会ではさまざまな福祉活動を行うため、多くの会員を募集しております。是非お知り合いの方々をお誘い下さいますようお願いいたします。

会費納入につきましては、振込用紙（手数料不要）を用意しております。下記の表をご参考に、**通信欄のお振込内容を必ずご記入願います。**振込用紙の請求は法人事務局までご連絡ください。

0478-52-3888 担当 弓削めぐみ

正会員	年 額	1,000円	総会の議決権を有します。
賛助会員	年 額	一口 1,000円(一口以上)	総会の議決権を有しません。
寄 付			総会の議決権を有しません。



香取ネットワーク

平成 27 年度 第 3 回福祉講演会

『生活を支える』
～ 誰もが暮らしやすい地域をつくる ～

〈第 1 部〉 基調講演

『障害者差別解消法の理解を進める』
合理的な配慮を拡める為のオリエンテーション
1、障害者差別解消法について
2、行政の立場より

〈第 2 部〉

- * それぞれの立場からの発言
(知的障害・身体障害・精神障害)
- * 質疑応答

- 日 時 平成 28 年 2 月 18 日 (木)
13:30 ~ 16:00
- 場 所 佐原中央公民館 3F 視聴覚室
- 参加費 無料 (どなたでも参加できます)
- 問い合わせ先 香取ネットワーク
0478-50-2800

* 当日参加も受け付けております。
皆様お誘い合わせの上ご参加ください。

第 2 回福祉講演会より

第 2 回福祉講演会が 12 月 17 日に行われました。

講師に田中達也さんをお招きし『だいじょうぶ? お金のトラブル』というテーマに沿ってローン返済、多重債務、覚えのない請求等様々なお金のトラブルについて、また、トラブルになる前にくい止めること等について、消費者センター、弁護士、司法書士、成年後見人の利用等、事例を用いた詳しい説明をいただきました。



・・・職員紹介・・・

伊藤 峰徳
相談者の皆様のお力になれるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。



生活困窮者自立相談支援事業 エリアサポート ライフ

- ・病気などで働けない
 - ・家賃を払えなくなった
 - ・仕事が見つからない
 - ・生活に困っている
 - ・家族の事で悩んでいる
 - ・社会に出るのが怖い
 - ・将来の事が不安だ 等々…
- ひとりで抱えこまずにまずはご相談ください。

・・・職員紹介・・・

香取ネットワークとエリアサポート ライフの相談員を担当させていただくことになりました。地域の皆様のお役にたてるよう頑張りたいと思います。

多田 司

地域活動支援センター おみがわ

行事報告（今年度10月から12月までの実施行事等）について

- 10月…香取特別支援学校産業現場実習（5日～9日 1名）、
（5日～16日 1名）、（19日～23日 1名）、
誕生会（21日）、ふれあいスポーツ大会（30日）
11月…誕生会（17日）
12月…クリスマス会（24日）
大掃除・食事会・映画鑑賞会（28日）

ごあいさつ

地域活動支援センターおみがわは、指定管理者による事業運営に移行してからはじめての新年を迎えました。旧年中においては、皆様方からの多大なるご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。本年も昨年同様よりよい利用者支援が提供できるよう、職員一同初心を忘れずに頑張りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

所長 伊能 洋平

ふれあいスポーツ大会準優勝！！

10月30日（金）に香取市社会福祉協議会主催で開催された、「平成27年度ふれあいスポーツ大会」に地域活動支援センターおみがわが参加しました。参加団体は香取市内にある障害関係団体で、当事業所を含めて7チーム10団体でありました。当事業所は香取市手をつなぐ親の会と合同チームで各競技に参加し、輪投げや魚釣りレース、綱引き、玉入れなどの競技に参加しました。お昼休みには、手をつなぐ親の会によるソーラン節の披露もあり、終始和やかな雰囲気の中競技は進んでいきました。お楽しみの結果発表では、優勝は逃しましたが見事に「準優勝」をとることができました。



クリスマス会を行いました

12月24日クリスマスイヴの日に、クリスマス会を行いました。クリスマスソングを合唱した後に乾杯をしてクリスマスケーキを楽しみました。短い時間でしたが、楽しいひと時を過ごすことができました。



大掃除・食事会を行いました

12月28日は仕事納め。1年間お世話になった施設の大掃除を利用者・職員が手分けして行いました。皆さんの協力のおかげできれいになり、無事新年を迎える準備が整いました。お昼には、1年の労をねぎらう食事会を行いました。

